

絆 きずな

向東小学校 5年生
学年通信 No.8
平成28年9月7日

楽しかった！！ 「山・海・島」体験活動

「山・海・島」体験活動では、心配していた台風の影響もあまりなく、無事に全日程を終了することができました。保護者の皆様には、準備や手紙等、ご協力をいただきまして、ありがとうございました。子供達は、日常とは違った体験活動、集団生活をすることによって、協力することの大切さ、時間や決まりを守ることの大切さなど、多くのことを学ぶことができました。また、家族と離れて過ごすことで、改めて家族のありがたさを感じ、感謝の気持ちをもったようです。思い出に残るとても貴重な体験をすることができました。



～児童の作文より～

○ウォークラリーでは、道に迷わず安全に行けるように「滑りやすいから気をつけて。」「坂道だよ」などと、教え合いながら進んだので、一度も道に迷わず、無事にゴールできました。ゴールしたときは、みんなすごい笑顔であふれていました。

○ウォークラリーでは、班の人と協力し合ってゴールを目指すということが心に残りました。遅れている人がいればその人のペースに合わせて歩く、チェックポイントで数を数える時は班の人と協力して手分けして数えるなど、助け合ったので、班の人との絆が深まったと思います。

○キャンプファイヤーでは、班でいろいろな出し物をしたり、歌を歌ったりして、最後の夜だから盛り上がりながら楽しく過ごしました。生きてきて一番最高の夜でした。





○特にキャンプファイヤーが心に残っています。スタンプも成功で終わりました。他の班のスタンプもとても面白くて、大笑いしました。「きずな」の文字に火をともしたり、寝転がって星空を見たりしたことも忘れられません。最後の夜に、とてもステキな思い出ができました。

○野外炊さんでは、班の人と協力して作りました。家では、お米は洗って炊飯器で炊けばもう出来上がりだし、カレーもガスコンロで煮込むだけですが、今回の野外炊さんで作るやり方は、電気の力を借りずに作らないといけませんでした。だからその分、野菜の切り方や炊き具合を自分たちで考えながら進めていかないといけないので、とても大変でした。でも、家で作ったカレーよりおいしかったのは、手間暇かけて作ったからだと思うので、また作りたいです。



○今までは全部お母さんに頼んでいたのですが、3泊4日を通して自分のことは自分ですと思いました。



○お母さんがご飯を作っていることが当たり前と思っていたけど、ぼく達は一人じゃないのに難しかったから、お母さんはすごいんだなと思いました。



○私たちが福山少年自然の家で学んだことは、みんなとの協力・思いやりだと思います。一人一人が力を合わせないとできないことがたくさんありました。また、男女関係なく、行動したり助け合ったりすることができました。初めての3泊4日を過ごしてみて疲れたけど、みんなと過ごせてとても楽しかったです。

○この野外活動で学んだことを、今後、友達を助けたり、意見がばらばらになった時にゆずったり、そんな風に生かしていきたいなと思いました。